PRESSRELEASE



2025年4月24日

会 社 名 塩野義製薬株式会社

代表 者名 代表取締役会長兼社長 CEO

手代木 功

(コード番号 4507 東証プライム)

問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長 京川 吉正

TEL. 06-6209-7885

2025年3月期 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

塩野義製薬株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO: 手代木 功、以下「当社」)は、2025年3月期の期末配当予想について下記の通りとすることを、本日開催の取締役会において決議しましたのでお知らせいたします。

1. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想(2024年8月30日) (株式分割前換算)		29.00 円 (87.00 円)	(172.00 円)
今回修正予想 (株式分割前換算)		33.00 円 (99.00 円)	(184.00 円)
当期実績	85.00 円		
前期実績(2024年3月期)	75.00 円	85.00 円	160.00 円

2. 配当予想修正(増配)の理由

当社グループは、株主の皆さまに中長期的な利益成長を共に実感していただけるよう、成長投資と株主還元の最適なバランスを保ちながら、企業価値の最大化を図るための経営施策を推進しています。そして、現在進行中の中期経営計画 STS2030 Revision においては、株主資本配当率(DOE)4%以上を株主還元の指標とし、企業価値の成長に応じて着実かつ安定的に配当を高めていくことを目指しています。

2024 年度は、国内事業では、COVID-19 治療薬のゾコーバや、ゾフルーザを中心とするインフルエンザファミリーなど、複数の急性呼吸器感染症の治療薬を患者さまに提供することにより、年間を通じた収益の安定化を図ることができました。今冬の COVID-19 の流行が前年と比較して極めて低調に推移した中でも、医療現場でのゾコーバに対する理解が浸透し、市場シェアが大きく拡大しました。また、インフルエンザファミリーも高い市場シェアを維持拡大させ、今冬のインフルエンザの大流行の際には、販売を大きく拡大することができました。それぞれの感染症治療薬市場において計画通りのシェアを獲得していることから、今後の流行拡大期に安定的な業績貢献が期待できます。引き続き、感染症拡大期に、より患者さまに必要とされる治療薬を速やかにお届けするため、早期診断・早期治療への理解を高める活動を推進してまいります。

海外事業では、グラム陰性菌感染症治療薬のセフィデロコルについて、自社による販売増に加え、パートナリングを活用した供給国の拡大によって、同薬へのアクセスが向上しました。グローバルにおけるセフィデロコルの売上拡大に伴い、海外子会社/輸出の売上収益は、4 期連続で過去最高を更新する見通しです。

また、今後の成長ドライバー候補である複数の有望な開発プロジェクトに積極的な投資を行いました。特に COVID-19 治療薬エンシトレルビル(日本での製品名: ゾコーバ)については、2 つのグローバル第Ⅲ相臨床試験の結果を公表し、欧米およびアジア各国の規制当局と製造販売承認申請に向けた協議を進めながら、米国において予防適応での申請を開始しました。当社の持続的な成長の実現に向け、エンシトレルビルやゾフルーザ、セフィデロコルを含む自社創製品のグローバル販売の拡大を中心とする、新たな成長フェーズへの移行が大いに期待されます。

これらの取り組みに加え、英国 ViiV Healthcare Ltd. (以下、ヴィーブ社)による HIV フランチャイズの販売が着実に伸長しており、ヴィーブ社から受領するロイヤリティーと配当金も堅調に拡大しています。また、同フランチャイズにおける長時間作用型製剤の新製品である Cabenuva と Apretude の市場浸透が順調に進んでおり、中長期的な成長が予想されます。

さらに、当期は、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的に、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更を実施しました。

これらの背景ならびに財務状況、STS2030 Revision の株主還元指標である EPS、DOE、ROE 等を総合的に勘案した結果、前回発表(2024 年 8 月 30 日)の期末配当予想を、1 株当たり 4 円増配し、33 円に修正することとしました。これにより、中間配当と合わせた年間の配当金は、株式分割前の換算で前期と比べて 24 円増の 1 株当たり 184 円となり、13 期連続の増配となる予定です。

以 上

[お問合せ先]

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム:

https://www.shionogi.com/jp/ja/guest.html#3.